開発環境構築手順書(Windows編) beta_0.1.0版 ◆概要 本書は、「Web App OS」(以下、WAO)を使用してサイト製作を行うにあたり 開発に必要な環境を構築する為の手順を記した文書です。 ◆改版履歴 2014/03/25 新規作成 ◆動作環境 WAOを動作させる為には、最低限、下記のソフトウェアが必要となります。 · Apache Ant1.9.2 · Tomcat 7 · PostgreSQL9.2 ◆インストール手順 1.sourceforgeよりwao_all_beta_0_1_X.zipをダウンロードする https://sourceforge.jp/projects/web-app-os/releases/ 2.Apacheのhtdocsに解凍し、フォルダ名を サイトのコンテキスト名 に変更する 3.データベースを構築する 3-1.コンテキスト名と同名のユーザ、データベースを作成する 3-2.3-1で作成したデータベースにWAOシステムテーブルを作成する (OWNERは、3-1で作成したユーザとする) [任意フォルダ]\site\db\sql\webappos_ddl.sql 4.設定ファイルの変更 4-1.WAOの設定 [任意フォルダ]\site\conf\wao_config.ini [WebAppOS Settings] wao_verion:WAOのバージョン enable_SSI:ApacheでSSIを利用してHTMLをコーディングする場合はon。左記以外は、off。 webapps_path=WAOのシステムファイルを配置する場所(非Web領域) [Environment Settings] ant_home=Antをインストールしたディレクトリ tomcat_home=Tomcatをインストールしたディレクトリ 4-2. サイトに対する設定の変更 [任意フォルダ]\site\conf\default\site_config.ini [App Base Settings] context.mode:サイトのURLにコンテキスト名を含める場合は、true。左記以外はfalse。 root.package:Javaパッケージ命名規約の通り。 (組織のトップレベルドメイン名と、サブドメインリストが逆順になったもので始める) [DB Settings] password=4で作成したデータベースユーザのパスワード

- 5.HTML、CSS、JSを作成して配置する [任意フォルダ]\site\html [任意フォルダ]\site\web
- 6.HTMLに属性を埋め込む 属性の仕様は、別紙参照
- 7.サイト構築バッチを実行する [任意フォルダ]\wao\bin\deploy.bat
- 8.ブラウザからアクセスする http://localhost:8080/コンテキスト名/

◆マイナーアップデート

1.sourceforgeよりwao_all_binary_0_1_X.zipをダウンロードする https://sourceforge.jp/projects/web-app-os/releases/

2. ライブラリを配置する [任意フォルダ]\wao\lib *以前のバージョンのjarは削除する

2.WAO設定ファイルの変更

[任意フォルダ]\site\conf\wao_config.ini wao verion:取得したWAOのバージョンに変更する

◆フォルダ構成

[コンテキスト名]

Lsite |-conf | Ldefault

設定ファイルを配置する

│ ├default 開発環境に適用する設定ファイルを配置する │ ├product 本番環境に適用する設定ファイルを配置する │ └stage テスト環境に適用する設定ファイルを配置する

-db

mapper sqlを独自に作成する場合、MyBatisの仕様でSQLを記述したMapperファイルを配置する

 Lsql
 sqlファイルを配置する

 html
 *独自属性を埋め込んだhtmlを配置する

 *index.htmlは必須

include SSIを利用する場合、includeファイルを配置する

hmail メールテンプレートファイルを配置する

 Lweb ※webフォルダ配下のフォルダ構成は任意

 -css
 スタイルシートを配置する

 Limq
 画像リソースを配置する

Ljs javascriptファイルを配置する

以上